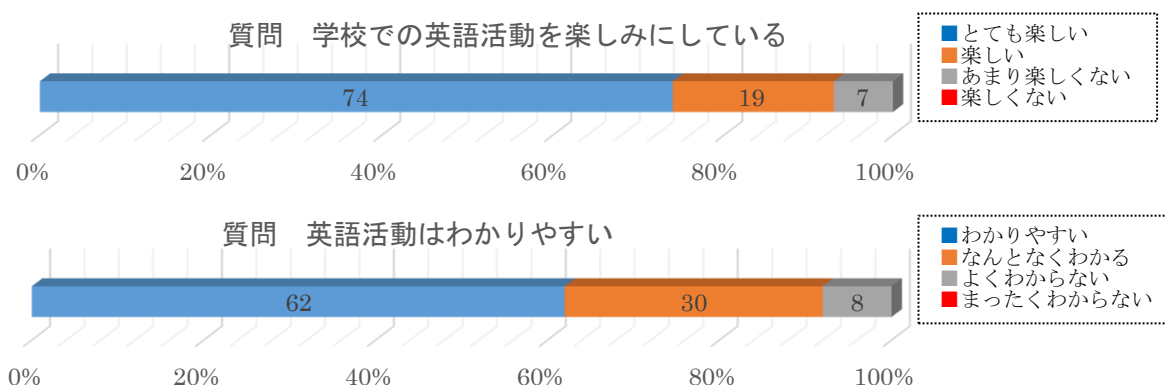


## 令和5年度特別の教育課程の実施状況等について

### 1 自己評価結果

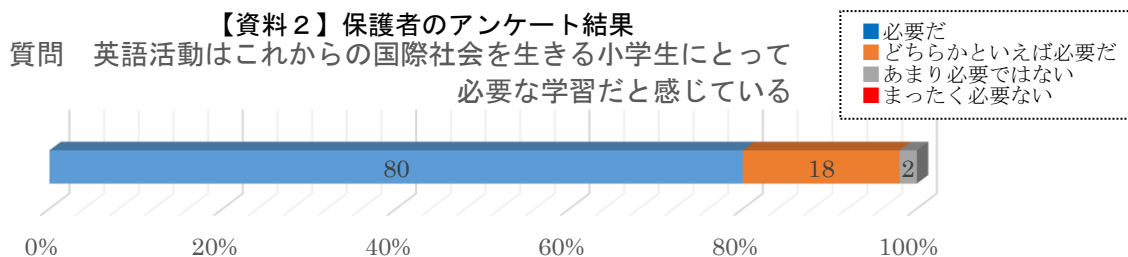
令和5年度1年生から4年生の児童にアンケートを行ったところ、「英語活動は楽しいですか?」という質問に対し、「楽しい」、「とても楽しい」と回答した児童は、全体の93%だった。また、「英語活動はわかりやすいですか?」という質問に、「わかりやすい」、「なんとなくわかる」と回答した児童は、全体の92%だった。このことから英語活動は英語に親しむ活動として有効な手立てであると考えます。

【資料1】児童のアンケート結果



### 2 学校関係者評価結果

令和5年度に行った保護者向けのアンケートでは、「英語活動は必要か?」という質問に対して「必要」「どちらかといえば必要」と回答した保護者は98%だった。これからの国際社会を生きていくうえで英語活動は必要だと考えている保護者がほとんどであった。学校の中で少しでもネイティブな発音の英語に接する機会をもつことは大切なことと考えます。



### 3 まとめ

児童へのアンケートの結果から、日々の『OK English』DVD視聴を、児童は楽しんでしていると捉えることができます。特に1、2年生は、英語に対する嫌悪感や苦手意識を感じることなく楽しく過ごすことができていると考えられます。また、内容についてはおおむね理解することができていると捉えることができます。ただ、高学年に近づくにつれて、「楽しくない」との回答が出てきているのも事実です。保護者のご意見として「自宅では、英語タイムで歌っている歌を口ずさんだりしています。わからない歌詞や意味を聞かれますが、保護者は内容を知らないため答えることができません。家でも視聴する事ができたら嬉しく思います。」とありました。今後は学校と家庭と連携を取りながら英語活動に取り組んでいきたいと思ひます。